

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300047
事業所名	グループホームはっぴい

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会から廻ってきた回覧板を利用者と届けにいたり、野菜や蜜柑のおすそ分けがあるといったごく普通の近所づきあいから、園児の遊戯・演舞披露の慰問、ボランティアによる抹茶会の隔月開催と多様なつきあいが重ねられ、地元で根差した暮らしが叶っています。特に抹茶会を運営するボランティアの三姉妹は野草にも詳しく、野の花を活けてくださる日は、幼い頃の遊びの話へと発展して賑わいます。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 行政関係者、地域からは民生委員、学識経験者、家族とメンバーを揃え、事業所からは法人代表、事務長、管理者が加わって、2ヶ月に1回の運営推進会議がつつがなく継続されています。利用者の状況や入退所、行事の報告とともに、日頃の様子が直に伝わるようにとスライド上映もおこなっています。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認定調査といった手続きで市の窓口には月数回事務長が出向いており、また市役所長寿課、地域包括支援センターともに運営推進会議に出席くださっています。蒲郡市主催の研修会にはできる限り参加するとともに、愛知県認知症グループホーム連絡協議会東三河ブロックにおける隔月開催には「必ず出席したい」として、管理者が日程調整に努めています。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 面会は少なく悩みの種となつてはいますが、年1回の家族会には集まってくださり、またバーベキューといったお楽しみ行事の場で日頃考えていることや質問もあがっています。また利用者本人については、D-1焦点情報「わたしができること・できないことシート」、D-2焦点情報「わたしがわかること・わからないことシート」の作成を業務に位置付け、夕食後ソファで肩を寄せて傾聴タイムとなることも間々あります。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。		○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。		○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	0
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○